

Ryukoku University



日本学生支援機構奨学金

(定期 (二次) 採用・貸与 (第二種奨学金))

定期採用とは、在学中に奨学金を新規で申請する採用方式です。
申請は大学を通して行い、申請に基づく大学からの推薦を受けて、
日本学生支援機構が選考の上、採用可否を決定し、大学を通じて通知します。



これから説明する手続きは、

貸与型（第二種奨学金）

の新規申請者向けの手続きです。

【対象者】

- ※ 今まで貸与型奨学金を借りたことがない人。
- ※ 現在、第一種奨学金を貸与中で、第二種奨学金の「追加」または「変更」を希望する人。
(定期（二次）採用の貸与型の募集は、「第二種（有利子）」のみです。)

【対象外】

- ※ すでに第二種奨学金に採用している人。

9月29日～10月5日

申請書類の提出（最終日10月5日厳守！）

10月6日～21日

**大学の書類チェック後、識別番号（ログインID・パスワード）を交付
（下書き用紙と共に郵送で返却します）**

期限内にスカラネット（インターネット）にアクセスし、入力申請

～10月29日（必着）

スカラネット入力後、下書き用紙を大学へ返却

マイナンバーに係る書類を自身で直接日本学生支援機構へ郵送

11月頃

選考

12月上旬

採否決定（ポータルサイトで通知）→ 採用者は奨学金の振込開始

12月下旬～1月上旬頃

採用書類の交付 【本採用】

資料はこちらからダウンロードも可能です。（WEB上の資料と下記会場の書類は同じ）

龍谷大学HPトップ→学生生活・就職支援→学費・奨学金→News

【深草・大宮学舎対象】

日	時間	場所
9月13日（月）～9月28日（火）	11:00～16:00	4号館 1階 学生部 奨学金窓口

【瀬田学舎対象】

日	時間	場所
9月13日（月）～9月28日（火）	11:00～16:00	4号館 地下1階 学生部 奨学金窓口

※上記は、申請書類の提出場所ではありません。

※土日祝は閉室

事前に申請書類を準備し、定められた下記期限内に申請書類を提出してください。

【宛先】 龍谷大学 学生部 奨学金担当

【深草・大宮学舎対象】

〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町6 7 4号館1階

【瀬田学舎対象】

〒520-2194 滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5 4号館地下1階

※「定期（二次）採用 申請書類在中」と明記してください。

※特定記録やレターパック等、ご自身で追跡履歴の確認できる形で送付ください。

※受付最終日 10月5日（火）必着！！

原則、郵送対応ですが、対面での受付を希望する場合は、事前に申請書類を準備し、定められた下記期限内に申請書類を提出してください。

【深草・大宮学舎対象】

日	時間	場所
9月29日（水）～10月5日（火）	11:00～16：00	22号館 4階 特設会場

【瀬田学舎対象】

日	時間	場所
9月29日（水）～10月5日（火）	11:00～16：00	3号館 地下1階 特設会場

※土日祝は除く。

※受付最終日 10月5日（火）16:00（期限厳守！）

貸与型奨学金 返還義務のある奨学金

- ① ~~第一種奨学金（無利子）~~
- ② 第二種奨学金（有利子）
- ③ 入学時特別増額貸与奨学金（有利子）

※定期（二次）採用の貸与型の募集は、「第二種（有利子）」のみ

入学時特別増額貸与奨学金も貸与型奨学金の1つですが、申請は入学時（編入学者は編入学時）のみ可能となっており、初回振込時の1回限りで貸与されます。

■第二種奨学金（有利子）

学部・短大生

- ・貸与月額

20,000円から120,000円のうち1万円単位で選択可能

- ・貸与期間 最短修業年限の3月分まで

■第二種奨学金（有利子）

大学院生

- ・貸与月額

（修士課程・博士課程）

50,000円、80,000円、100,000円、130,000円、150,000円 から選択

- ・貸与期間 最短修業年限の3月分まで

「第二種奨学金」

次の①～④のいずれかに該当すること。

- ① 出身学校又は在籍する学校における成績が平均水準以上と認められること。
- ② 特定の分野で特に優れた資質能力を有すると認められること。
- ③ 学修に意欲があり学業を確実に修了できる見込みがあると認められること。
- ④ 高等学校卒業程度認定試験合格者で、上記①～③のいずれかに準ずると認められること。

項目	「併用貸与」	
2021年度入学者 （1年生）	いずれかに該当	① 高等学校等における評定平均値が3.5以上であること。
		② 上記①の基準を満たさない場合であっても、生計維持者の住民税が非課税（市町村民税所得割額が0円）である者、生活保護受給世帯の者又は社会的養護を必要とする者（児童養護施設等入所者、里親による養育を受けている者等）であって、次のア又はイのいずれかに該当する者。 ア．特定の分野において、特に優れた資質能力を有し、特に優れた学習成績を修める見込みがあること。 イ．学修に意欲があり、特に優れた学習成績を修める見込みがあること。
		③ 高等学校卒業程度認定試験合格者であること。
2017～2020年度入学者 （2年生以上）	いずれかに該当	① 本人の属する学部（科）の上位1/3以内であること。
		② 上記①の基準を満たさない場合であっても、生計維持者の住民税が非課税（市町村民税所得割額が0円）である者、生活保護受給世帯の者又は社会的養護を必要とする者（児童養護施設等入所者、里親による養育を受けている者等）であって、次のア又はイのいずれかに該当する者。 ア．特定の分野において、特に優れた資質能力を有し、特に優れた学習成績を修める見込みがあること。 イ．学修に意欲があり、特に優れた学習成績を修める見込みがあること。
2016年度以前入学者 （2年生以上）		本人の属する学部（科）の上位1/3以内であること。

項目	区分	「第二種奨学金」	「併用貸与」
学力基準	修士課程 博士前期課程 専門職大学院課程	①又は②のいずれかに該当すること。 ①大学等・大学院における成績が優れ、将来、研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要な高度の能力を備えて活動することができることと認められること。 ②大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められること。	大学等・大学院における成績が特に優れ、将来、研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要な高度の能力を備えて活動することができることと認められること。
	博士医・歯・薬・獣医学課程 博士課程 博士後期課程	①又は②のいずれかに該当すること。 ①大学・大学院における成績が優れ、将来、研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力を備えて活動することができることと認められること。 ②大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められること。	大学・大学院における成績が特に優れ、将来、研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力を備えて活動することができることと認められること。

（単位：万円）

学種	世帯人数	通学形態	給与所得（会社員）の 世帯の年間収入〈目安〉		給与所得以外（自営業等）の 世帯の年間所得〈目安〉	
			第二種	併用貸与	第二種	併用貸与
大学	3人	自宅	1063	676	655	299
		自宅外	1110	743	702	346
	4人	自宅	1147	753	739	353
		自宅外	1194	808	786	400
短大	3人	自宅	1043	647	635	279
		自宅外	1090	715	682	326
	4人	自宅	1127	725	719	333
		自宅外	1174	788	766	380

「第二種奨学金」又は「併用貸与」

申込時の生計維持者の年収（給与収入の場合）・所得金額（給与以外の収入の場合）等から特別控除額等を差し引いた金額（認定所得金額といいます。）が、世帯人数ごとに設定された収入基準額以下であること。

※収入所得情報は、原則としてマイナンバーから日本学生支援機構が確認します。

家計基準 (収入基準額)	第二種奨学金		併用貸与	
	修士・博士前期課程 専門職大学院課程	博士・博士後期課程 博士医・歯・薬・獣 医学課程	修士・博士前期課程 専門職大学院課程	博士・博士後期課程 博士医・歯・薬・獣 医学課程
	536	718	284	299

本人及び配偶者（配偶者は定職収入がある場合のみ）の2020年分（1月～12月）の収入金額が、該当の収入基準額以下であることが必要です。

なお、配偶者が給与所得者の場合は、配偶者のみ下表の〔参考〕給与所得控除をしたうえで、本人の収入金額と合算します。

〔参考〕給与所得控除（配偶者のみ）

年間収入金額（控除前）	控除額
400万円以下の場合	年間収入額×0.2+214万円
（ただし、年間収入金額が268万円未満の控除額は年間収入金額と同額である）	
400万円を超え781万円以下の場合	年間収入額×0.3+174万円
781万円を超える場合	408万円

保証制度

貸与型奨学金を受けるには、
その返還を保証する方法を選択する必要があります。

【人的保証】

条件を満たした人物を選任し、連帯保証する。

連帯保証人【原則、父母】	保証人【原則、おじ・おば等】
【あなたが未成年者の場合】 あなたの親権者 又は 未成年後見人。 【あなたが成年者の場合】 あなたの父母。 父母がいない等の場合は、4親等 以内の親族※	① 父母以外の人。 ② あなた及び連帯保証人と別生計の人。 ③ 連帯保証人の配偶者・婚約者でない人。 ④ 4親等以内の親族。 ※ ⑤ 進学届提出日時点で65歳未満の人 ※
連帯保証人・保証人 共通の条件	① あなたの配偶者・婚約者は選任できません。 ② 未成年者・学生・債務整理中（破産等）の人は選任できません。 ③ 貸与終了時（貸与終了月の末日時点）にあなたが満45歳を超える 場合は、その時点で60歳未満の人でなければ、選任できません。

※本来の選任条件に該当しない人物を選任する場合、貸与予定総額の返還を確実に保証できる資産・資力を証明する書類の提出が採用手続きの際に必要です。

（例）70歳の祖父または祖母 離別した父または母（知人扱い）

保証制度

貸与型奨学金を受けるには、
その返還を保証する方法を選択する必要があります。

【機関保証】 保証料を支払うことで、保証機関が連帯保証する。

※保証料は毎月の振込金額から差し引かれます。

第二種奨学金（学部）の保証料月額（目安）

（参考）2020年度採用者 月額12万円で貸与した場合

貸与月額 （円）	貸与期間 （月）	貸与総額 （円）	返還回数 （月）	保証料月額 （円）
120,000	12	1,440,000	156	4,677
	24	2,880,000	192	5,512
	36	4,320,000	240	6,542
	48	5,760,000	240	6,442

利率の算定方法

第二種（有利子）奨学金希望者のみ
選択する必要があります。

【利率固定方式】

貸与終了時に決定した利率が返還完了まで適用される方式

【利率見直し方式】

貸与終了時に決定した利率を、おおむね5年ごとに見直す方式

※日本学生支援機構が設ける利率は年3%が上限です。

提出書類一覧（全員提出）

①②③の書類は「News」欄からダウンロードできます。

龍谷大学HPトップ→学生生活・就職支援→学費・奨学金→News

提出書類			備考
全員提出	①	提出書類チェック表	
	②	スカラネット入力下書き用紙	(青色) 給付+貸与併願者はこちらを使用。
			(ピンク色) 貸与型のみ申請者はこちらを使用。
	③	確認書兼個人信用情報の取扱いに関する同意書	『貸与奨学金案内』の冊子に挟み込まれています。
⑦	本人名義の通帳コピー		休眠口座、貯蓄口座不可。
	※口座氏名、口座番号、金融機関名、支店名記載のページ		信託銀行、農協、外資系銀行、ネットバンク（新生銀行、あおぞら銀行、セブン銀行等）不可。

※番号は『①提出書類チェック表』に記載の順です。

※④⑤⑥は給付型奨学金申請者の提出書類のため、上記に記載していません。

※給付型と貸与型の併願申請者で、①②⑦の書類を提出する場合は1部のみで可。

※書類内容を確認した際、追加の書類提出を求める場合があります。

提出書類一覧（該当者のみ）

	提出書類	備考
該当者のみ	⑧ 生計維持者の収入・所得に関する証明書 ※2020年1月2日以降に 退職・転職・開業・廃業した場合	・退職→「離職票」「退職証明書（原本）」「雇用保険受給者証」等 ・転職→「年収見込証明書（原本）」「直近の給与明細3か月分」等 ・開業→「帳簿（直近3ヶ月分）」「確定申告書[第一・二表]」等 ・廃業→「廃業証明書」等 ・失業→「雇用保険受給者証」等 ・傷病手当→「傷病手当金通知書」等 ・年金→「年金振込通知書」「年金額改定通知書」等
	⑨ 家庭事情に関する証明書 ※スカラネット下書き用紙 「特記事項」の事由に該当する場合	・家族の中に障害のある人がいる→「障害者手帳（コピー）」 ・生計維持者が単身赴任で別居→「家賃・光熱費等の領収書（コピー）」 ・家族の中に6か月以上にわたって療養中の人がある →「直近6ヶ月分の領収書（コピー）」 ・この1年間に火災・風水害・盗難等の被害を受けた →「罹災証明書」「盗難届」等、被害を受けたことを証明する書類と被害により生じた実費の領収書（コピー）
	⑩ 在留資格及び在留期間が明記されている証明書 ※日本国籍以外の方	法定特別永住者、永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者 （下記書類のうち、在留資格・在留期間が明記されたいずれか1点） 「在留カード（コピー）」「特別永住者証明書（コピー）」「住民票の写し（原本）」等
	⑪ 施設等在籍証明書など ※社会的養護を必要とする方	「施設在籍等証明書（原本）」 「児童（里親）委託証明書（コピー）」「措置解除決定通知書（コピー）」等
	⑬ 成績証明書 ※2021年度編転入生の方	原本を提出。

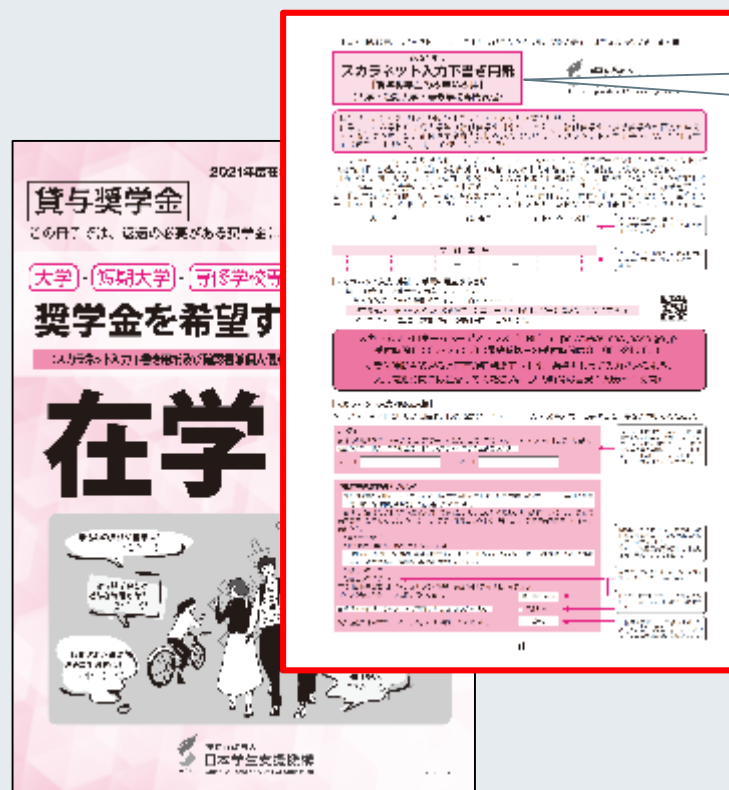
※番号は『①提出書類チェック表』に記載の順です。

※給付型と貸与型の併願申請者で、⑩⑪⑬の書類を提出する場合は1部のみで可。

※書類内容を確認後、追加の書類提出を求める場合があります。

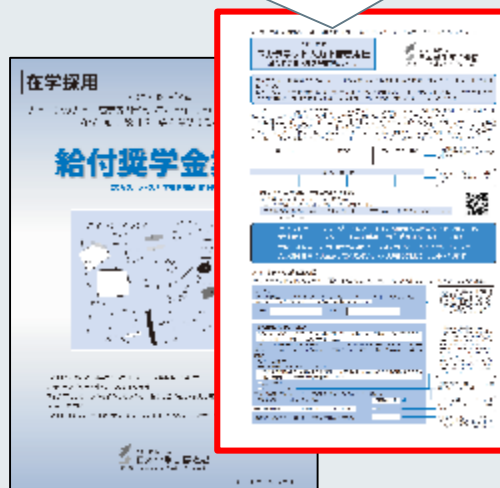
提出書類② スカラネット入力下書き用紙

『スカラネット入力下書き用紙』に漏れなく記入の上、提出してください。
奨学金の種類によって、使用する下書き用紙が異なりますのでご注意ください。



貸与奨学金のみ今回申請の場合
ピンク色【貸与奨学金のみ申し込み用】を使用

貸与奨学金と併せて給付奨学金も申請する場合
青色【給付奨学金（貸与併用申込み）用】を使用



『スカラネット入力下書き用紙』の記入例については、「News」欄の資料をご確認ください。

龍谷大学HPトップ→学生生活・就職支援→学費・奨学金→News

スカラネットの入力（WEB上での入力申請）

大学へ申請書類を提出し、大学の承認を得て識別番号の交付を受けた人は、
早急にスカラネット（インターネット）へアクセスし、入力申請を完了してください。

「スカラネット」URL

<http://www.sas.jasso.go.jp/>

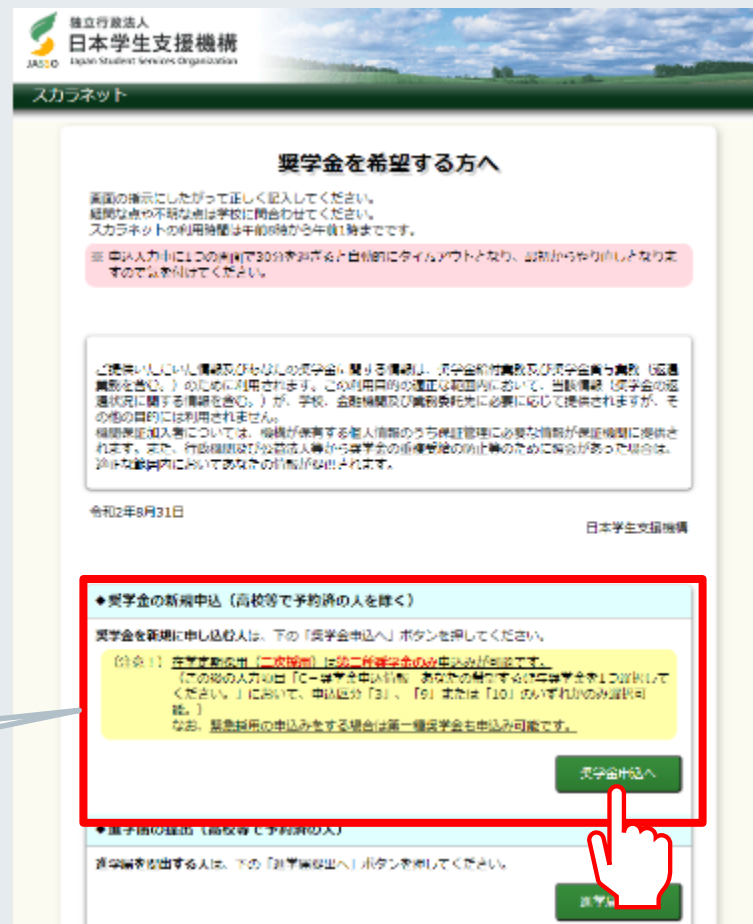
入力受付時間 8:00～25:00（最終締切日の受付時間は8:00～24:00）

スカラネットの動作環境は、以下を前提としています。

- ・OS：Windows系、iOS系、Android系
- ・ブラウザ：Internet Explorer、Microsoft Edge、
iOS版Mobile Safari、Android版Google Chrome

（注）上記以外の環境下においては未確認のため、動作保証されていません。

「◆奨学金の新規申込（高校等で予約済の人を除く）」を
選択し、入力を進めてください。



The screenshot shows the JASSO Scaranet homepage. At the top, it says '独立行政法人 日本学生支援機構 JASSO Japan Student Services Organization'. Below that is the 'スカラネット' (Sclaranet) header. The main content area is titled '奨学金を希望する方へ' (For those who want a scholarship). It contains instructions on how to use the system and a section for '◆奨学金の新規申込（高校等で予約済の人を除く）' (New scholarship application (excluding those who have already applied at high school, etc.)). A red box highlights this section, and a red hand icon points to the '奨学金申込へ' (Go to scholarship application) button.

【重要】

今後、奨学金に関わる連絡は、皆さん自身で

● **本学ホームページ**

● **ポータルサイト**

● **学内の掲示板** を確認してください。

※原則、説明会の開催案内等、

個別の電話・メールは行いません。

学内の掲示板設置箇所

（深草）カフェ樹林外側の「学生部掲示板」

（大宮）大宮文学部教務課掲示板

（瀬田）4号館学生部前、1号館通路掲示板

見落としや忘れは、皆さん自身にとって不利になりますので、自覚と責任をもって情報入手し、手続を行って下さい。

手続きは必ず期限を守ってください。

手続きを怠ったり、要件を満たさなかった場合は、貸与が「停止」や「廃止」されることがあります。
手続については、本学HP、ポータルサイト、学内の掲示板からお知らせします。

継続手続説明会（毎年12月～1月）

毎年12月～2月頃、インターネットを通じて「貸与奨学金継続願」を提出（WEB上での入力申請）します。
年に1回、1年間の受給状況を確認し、来年度も奨学金の継続を希望するかどうかの手続きを行います。

適格認定（学業）（毎年学年末）

継続手続にて奨学金継続希望の意思を確認後、学業成績などの観点により、奨学金の継続が認められるか学校が判定し、日本学生支援機構に報告します。その報告を受けて、日本学生支援機構は奨学金の継続や打ち切り等の必要な措置を行います。

返還説明会（10月頃）

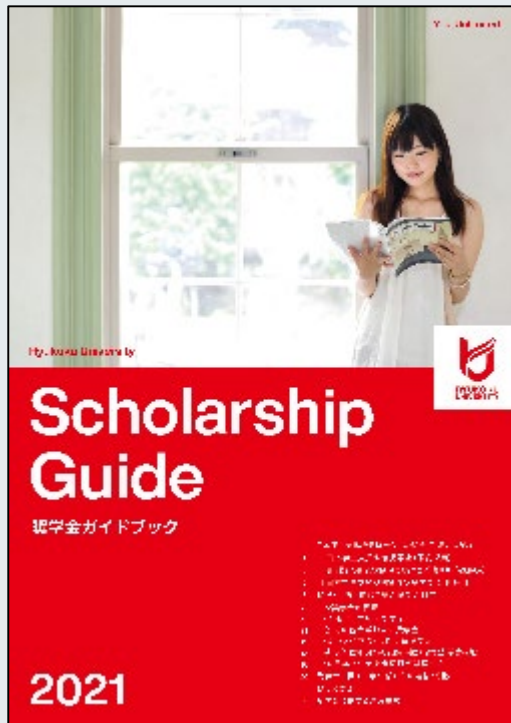
主に卒業する年度の10月頃に「返還説明会」を実施します。ここで貸与終了後に必要な手続きや救済制度等について説明します。

※上記は満期予定の対象者向け説明会です。満期を迎える前に、途中で貸与終了する場合は「辞退」の手続きとなり、窓口での手続き対応となります。

奨学金について詳しくは、ホームページまたは
奨学金ガイドブックをご確認ください。

○龍谷大学の奨学金の概要（内容や金額等）

龍谷大学HPトップ→学生生活・就職支援→学費・奨学金→奨学金

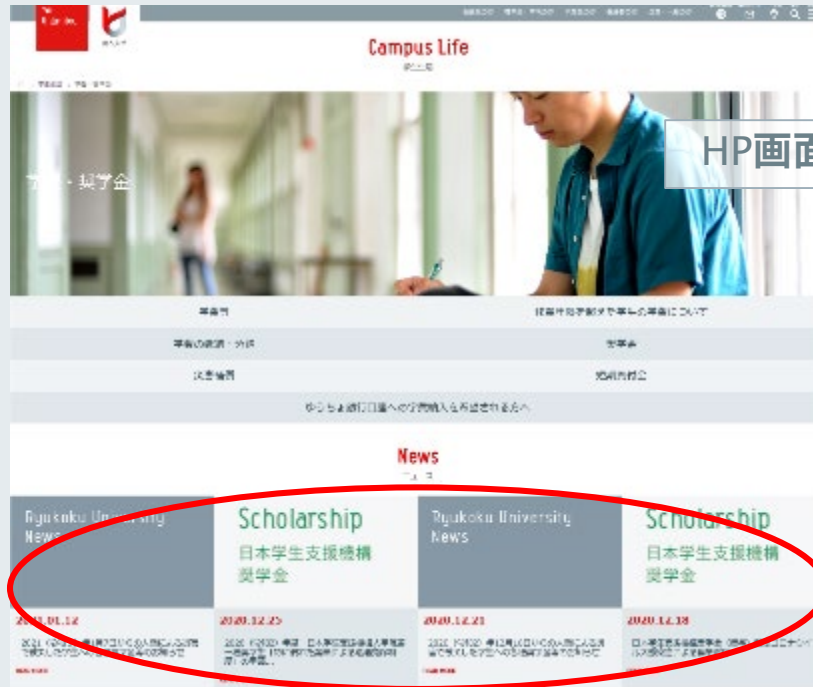


奨学金ガイドブック2021年度版は、
学生部奨学金窓口にて配布
（HPにもPDF版を掲載）

奨学金についてのお知らせ（ホームページの見方）

○奨学金に関する最新のお知らせ（募集案内等）

龍谷大学HPトップ→学生生活・就職支援→学費・奨学金→News



HP画面



HPの「News」に最新のお知らせを掲載します。

日本学生支援機構奨学金の手続き方法や提出締切については、こちらに掲載しています。

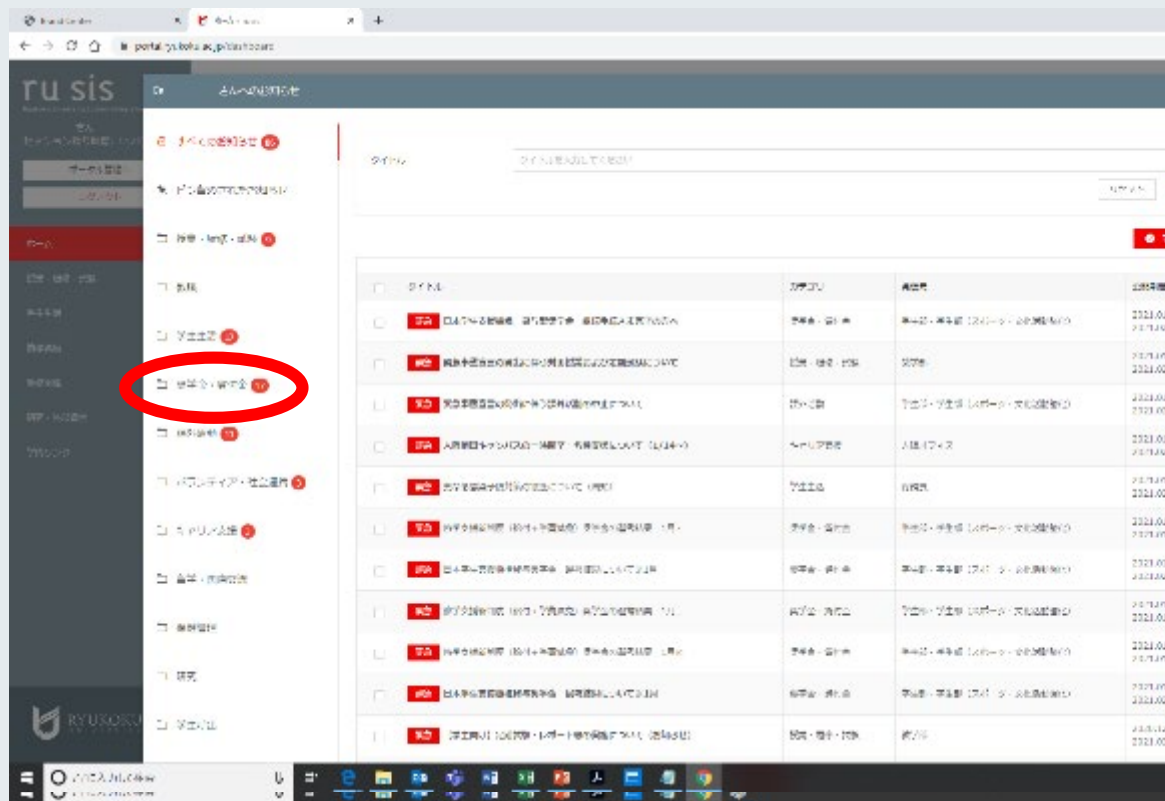
ご不明な点等がありましたらメールでお問い合わせください。

shogakukin@ad.ryukoku.ac.jp

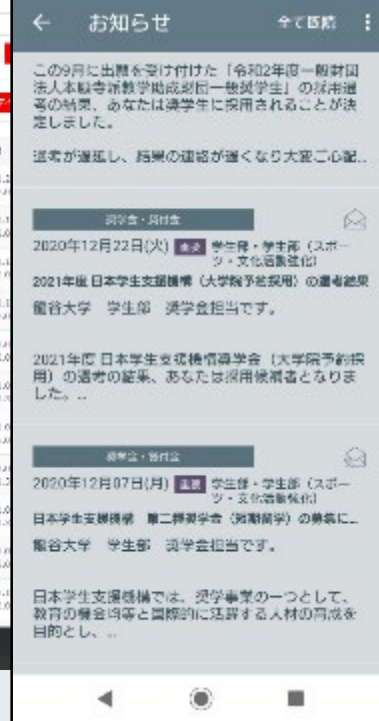
※お問い合わせの際には、どの奨学金の問い合わせか（例：修学支援新制度）、ご自身の学部（入学後は学籍番号）・氏名の記載にご協力ください。

奨学金についてのお知らせ（ポータルサイトの見方）

○奨学金に関する最新のお知らせ（募集案内等）



ポータルアプリ （スマホ画面）



奨学金部署からのお知らせは「奨学金・貸付金」欄でご確認ください。

ポータルサイトは、スマートフォンでも確認できます。

アプリをダウンロードし、スマートフォンの「設定」から通知設定をONに変更することをおすすめします。

ポータルサイトについては、下記サイトを参照ください。

※龍谷大学ポータルサイト⇒<https://portal.ryukoku.ac.jp/login>

※龍谷大学ポータルサイトアプリサポートWEB⇒<https://ru.portal.ac/support/>



**RYUKOKU
UNIVERSITY**